

BW210 シリーズ 半導体レーザー/ファイバーレーザー溶接ヘッド

定格パワー 1500W



WF:ファイバーレーザー用



WD:半導体レーザー用

概要

BW210 シリーズは、2018 年、RAYTOOLS AG Switzerland によって開発された 1.5KW レーザ溶接ヘッドです。

ダイオードレーザー用の WD バージョンと 1.5KW ファイバーレーザー用の WF バージョンの 2 種類があります。調達コストを削減し、さまざまなユーザーのニーズに対応します。BW210 は汎用性が高く、さまざまなファイバーインターフェイス、レンズ、ノズルアクセサリと互換性があります。

特長

- ・鉄金属と非鉄金属を溶接できる 1500W 低出力レーザー溶接市場の需要を満たす高コストパフォーマンス
- ・より速い溶接と高い溶接品質で、低出力レーザー溶接を実現するために最適化された光学設計を採用
- ・エアナイフ、同軸ノズルおよびサイドブロー防止ノズルには、溶融池への最良の保護を得て溶接スラッグを吹き飛ばすことができる滑らかで効率的な流体構造設計を採用
- ・保護ガラスをすばやく簡単に交換するために、引き出し式レンズホルダーを採用
- ・溶接継ぎ目の追跡および位置決め機能は、安定した溶接を保護するために適用可能
- ・コリメーションと集光レンズの水冷は、長時間の信頼できる作業に役立ち、長寿命化が可能
- ・ロボットの自動化に容易に統合可能

仕様

	WF ファ이버レーザ用	WD 半導体レーザ用
ファイバーインターフェイス	QBH, QD	QBH, SMA905, QCS, D80
コリメーションレンズの焦点距離	100 mm	50 mm
集光レンズの焦点距離	200 mm	100 mm
CCD	タイプ C、タイプ CS	
開口径	26 mm	
カバーガラスサイズ	φ24.9 × 1.5 mm	
アシストガス圧 (推奨)		
- エアーナイフ	6 bar	
- 保護空気	10~25 l/分	
重量	~2.6 kg (CCD インターフェイス付きのとき)	
オプションのアクセサリ		
- シームトラッキングシステム	ロボットによる自動シーム追跡の実現	
- ノズル	サイドブローノズル、 同軸ノズル	同軸ノズル

図面

